



水戸市男女平等参画基本条例の啓発と
男女平等参画社会の形成と促進のために

WAVE 第3号

発行日：2010年8月31日
発行：特定非営利活動法人
M・I・T・O 21
〒310-0851 水戸市千波町508-34
発行責任者：黒澤輝子

隣国と交遊を深めるために 韓国講座開催される

4月1日 午前11時から午後2時まで びよんど教養室において



茨城空港が開港して益々近くなった韓国!
女と男のパワーあふれる街“ソウル”
歴史・文化・ショッピング・グルメ…
エリアごとに違う表情を見せるソウル
韓国・ソウルの楽しみ方をパンフレット等を活用し紹介、
山菜をたっぷり使ったナムル、エゴマの葉や韓国おりで
包んだ食べ方、水戸野菜を利用しての色彩豊かなミニ
韓流パーティで食文化を楽しみました。



2010年3月13日に開港になった茨城空港を
少しでも多くの県民が活用しよう。
そして韓国や神戸へ空の交通手段を利用して
茨城県のPRを図りたい。また国際化する今、隣の国
をもっと理解できたらと「はじめて韓国へ行く人のため
の韓国講座」を開催しました。集まった方の中には、
ハングル検定3級の資格を持った方や韓流ドラマに
詳しい方、韓国旅行リピーターのソウル市案内、年長
者を敬う儒教の考え方、女性の社会進出状況などの
情報もあり、今後の韓国への空の旅に期待が集まっ
ています。

韓国料理メニュー
5色のナムル、五穀ご飯、わかめスープ
ホトックなど =マシッソヨ=

目次

韓国講座開催	1頁
黄門さん青空マーケット	2頁
あたまとからだとハートのストレッチ講座	2頁
Wティーチング韓国語講座	3頁

理事リレーエッセイ	3頁
ヒューマンライフシンポジウム2010	4頁
水戸市男女平等参画推進月間行事	4頁

黄門さん・青空マーケットから



初市には甘酒のサービスをしました

あたまとからだと♡ のストレッチ講座 2010年1月～2月

4回シリーズ リリー保育福祉専門学校講師 武藤幸枝さん指導

健康的で充実したセカンドライフのための準備体操！
ヒューマンライフシンポジウムの「エクササイズ」でも好評の武藤幸枝先生を講師に、1月14日から2月24日まで4回シリーズで開催しました。

今回は、シニア層（特にリタイア後の男性）への、新たなライフステージでの役割や豊かな老後を目指して、お互いを目覚めさせることが目的です。

毎回、武藤先生の豊富なお話とストレッチで、心も体もリフレッシュし、自分の新しい一面を見つけることができたのではと思います。



う・旅人（歌声サークル）のリードで
青春を振り返り思いきり声を出す

昨年4月から始まった「黄門さん・青空マーケット」の運営はまちなかの賑わいを創り出そうと意気込んで、バザー品を集め、事業資金を生み出しています。

またびよんどの講座案内チラシを配布して、男女平等参画の意識啓発や、保健センターからガン予防の検診を進めるチラシを配り、検診による早期発見、早期治療を進める活動をしました。

前年度は7,8,11月を除く9回でしたが、今年度は地域の方の要望により、月2回のペースで新鮮な野菜や食品販売が南町商店会の協力で実現し、出店して下さる業者が増え、広場も少しずつ活気が出できました。

第3回講座「うたごえ喫茶」には、女性の姿も多く見られ「私が主役」の青春時代を懐かしく楽しみました。

今年度は男女平等参画推進月間行事の最終講座として、9月29日（水曜日）武藤幸枝先生を迎えて、再度あたまとからだと♡ のストレッチを開催します。

みと文化交流ぷらざ6F大会議室で「う・旅人」の指導で歌を歌うことで若き時代に戻り、脳を活性化させ、講義をいただいた後の会話が弾むのを楽しみにしています。

2人の講師による韓国語講座始まる

水戸市男女平等参画課との共催で、7月13日から初級コース14日から中級コース〈共に全10回〉の韓国語講座が始まりました。特に初級コースは申し込み開始から1時間ほどで定員に達しました。

市の協力で会場を大きい部屋に変更し、キャンセル待ちの方を一部受け入れ、スタート。

今回の韓国語講座は若い日本人女性を先生に若い韓国人男性がアシスタントをするという、今までにないWティーチング体制で、助け合いながらお互いの良さを引き出す、まさに男女平等参画の講座となりました。



講師の渡部純子先生、シンジンソプ先生と受講生の皆さん ハングゴルル チャラゴシッポヨ！
(韓国語が上手になりたい！)

○○理事リレーエッセイ○○

男女共同参画全国会議に参加して

田山知賀子

6月22日メルパルク東京で内閣府主催「男女共同参画づくりに向けての全国会議」が開催されました。

男女共同参画基本法が制定され、早11年。初めてクオーター制（法的根拠がある割当性）導入の検討を含む「第3次男女共同参画基本計画」の答申発表を直前に控え、国や先進地方自治体の動きや取り組みを知りたいとの思いで参加いたしました。

はじめに岡島男女共同参画局長、玄葉担当大臣の挨拶があり、基調講演がありました。

北海道大学の宮本教授による「老若男女の参画社会へー生活保障による新しいデザイン」です。講師より『現在の日本の不安定な雇用、不安な社会状況を除くためには社会保障の再構築が必要。そのためには排除しない社会、性差や年齢差をこえ、就労や社会活動に参画できる社会の実現が求められる。その促進に四つの橋があり、一つは生涯教育、高等教育、二つは育児、介護サービス、三つは職業訓練、職業紹介、四つはカウンセリング、就労支援である。それぞれに老若男女共同参画への配慮が社会保障の基本理念の一つである』と述べられました。

平成13年、市民参加のもとで制定された『水戸市男女平等参画基本条例』は、幼児から高齢者までの平等と参画がすでに明記されており、心がうち震えるような思いで聞き入りました。

二部のパネルディスカッションは、区役所の職員に先駆け育児休暇を取った文京区長、農家に嫁ぎ経済的自立のため、地域の女性と共に農産加工施設を作り成功した宇和島の女性、年商13億をあげる女性社長がパネラーとして活発な意見交換をし、参加者は勇気とパワーをもらいました。

水戸市も条例制定10年を迎えます。男女平等参画実現のためには、個の自立とたゆまぬ努力、どのような時代にあってもジェンダーに敏感な感性が求められます。

9月に開催されるヒューマンライフシンポジウムが新たな10年の船出になることを切に願うものです。



ヒューマンライフシンポジウム 2010

日時： 平成22年9月25日(土)

会場： 茨城県民文化センター(小ホール)

開場： 12:30

開演： 13:00

主 催： 水戸市

企画運営： NPO 法人 M・I・T・O 21

後 援： 日本放送協会水戸放送局

基調講演 内閣府男女共同参画局長 岡島敦子氏より

「ひとりひとりが幸せな社会のために」という講演します。

パネルディスカッション

「水戸市男女平等参画基本条例制定からこれまで、そしてこれから」をテーマに
5人のパネリストと当法人の田山知賀子理事がコーデネーターで登壇します。

オープニングはミニコンサート 「水戸ハンドベルリングーズ」 の生演奏でスタートします。

水戸市男女平等参画推進月間行事

最終日程の最後を飾る

あたまとからだと心のストレッチ講座

= サクセスフルエイジング！私が主役で豊かな毎日を！=

[日 時] 9月29日(水)午後1時より

[場 所] みと文化交流プラザ 6階 大会議室

[講 師] 武藤幸枝先生(心理カウンセラー・

福祉レクリエーション・ワーカー)

うたごえ喫茶「う・旅人」のみなさん

[参加費] 無 料

[服 装] 軽運動できる服装とタオルを1本お持ちください。

茨城大学の図書館で茨城発の女性教師「黒澤止幾子」の生涯を振り返る展示を見てきた。五十四歳の時、安政の大獄で閉居を命じられた水戸藩主・徳川斉昭の無実を朝廷へ直訴しようと京へ單身向かうという情熱の塊を止幾愛用の文机を見て考えさせられた。水戸の女性の中にも行動の人はいるものだ。



編集後記 晴耕雨読という言葉があるが、雨ばかりは困るし、晴れの日が続き過ぎるのも困りものだ。日中の活動に身体は余裕なく、夜は心の栄養をと文字に親しみたいのだが、加齢を感じながらの毎日。ワークライフバランスに務めたい。。。事務局